ソフィアNews (2018夏



Original News Paper

年4回発行

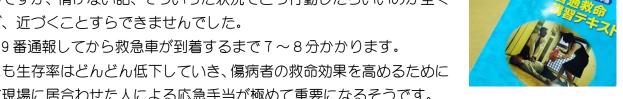
1.ソフィア院内・活動報告(小林しのぶ)

先日、救命処置と応急手当技能を習得するため、消防署が主催する「普通救命講習会」に参加してきま した。

というのも、以前、マラソン大会で心肺停止状態になった方に遭遇したことが あったのですが、情けない話、そういった状況でどう行動したらいいのか全く わからず、近づくことすらできませんでした。

実際、119番通報してから救急車が到着するまで7~8分かかります。

その間にも生存率はどんどん低下していき、傷病者の救命効果を高めるために も、事故現場に居合わせた人による応急手当が極めて重要になるそうです。



講習は4名程度のグループに分かれ、指導員の指示のもと実戦さながらのロールプレイング。 倒れている人を見かけたとき、どう声をかけるのか、声の大きさ、意識確認のための方法に始まり、

心肺蘇生法や気道異物除去、AED を使った実習など、緊急事態時に命を救 うための正しい知識と実践を半日かけて学びました。

もちろん、講習だけで実際の現場に即役立つとは思えませんが、これか らも定期的に講習に参加し技術を磨いていきたいと思っています。



2.東京マラソン2019 出場します!(小林しのぶ)

来年の東京マラソンに、院長とともにチャリティランナーとして参加することを決めました! チャリティランナーとは、東京マラソン財団が指定する特定の団体に一定額以上の寄付をして、東京マ ラソンに出走することで社会貢献活動をアピールするランナーのことです。

今回私がチャリティ先に選んだのは、難病や障害を持った子どもた ちに医療ケア付きキャンプ場へ招待する活動を行っている「そらぶ ちキッズキャンプ」さん**。**



というのも、私の大学時代の同級生のひとりに、脳梗塞が原因で歩行困難、失語症になってしまった友 人がいます。突然の病に襲われ失意のどん底に落ちた彼女に、当初、私は声をかけることができません でした。しかし、彼女はくじけることなく毎日のつらいリハビリを耐え抜き、その結果、自力で杖歩行

ができるまでに回復し、日常の会話もだいぶスムーズにできるようになりま した。

彼女の人生を間近で見ていて、私は「病気と闘うこと、人生の困難に立ち向 かうこととスポーツで頑張りぬくことは似ている」と感じています。

今回のチャリティランナーの活動を通じて、友人に自分も同じように頑張っ ているということを伝えたいと思っています。

皆様、精一杯がんばりますので応援よろしくお願いいたします!



3. 夏休みのお知らせ 8月13(月)~15日(水)まで

今年の夏は例年になく猛暑が続いております。

私は休日の昼間は極力外出を控え、日が沈んでからランニングに出かけるようにしています。 水分をしっかり摂り、熱中症にはくれぐれも気を付けてください。(小林しのぶ)

4. スタッフプログより(小林しのぶ)

友人からデーツ(ナツメヤシの実)をもらいました。

デーツとは日本では知名度が低いですが、北アフリカや中東が原産地の栄養 価の高いドライフルーツです。

即効性のエネルギーになるぶどう糖、果糖が多く含まれているので、イスラ ム教徒がラマダン(断食)を終えると、まずはこのデーツで身体を慣らしていくそうです。

また、女性にとってはマグネシウムや食物繊維が豊富で整腸作用があるため、美肌の大敵である便秘の 解消に効果的です。

パッと見、プルーンに似ていますが、味はプルーンよりも甘く干し柿のような感じです。

食欲が落ちやすい暑い時期に、デーツは非常に向いている食べ物です。

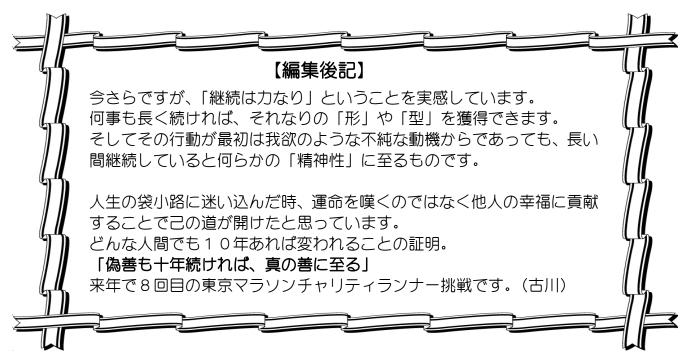
皆様も機会があれば、ぜひ一度お試しください。

5. ぶんと院長のおすすめ映画 (最近見た映画より)

万引き家族 ★★★★☆ おすすめです。ぜひご鑑賞<ださい!

水、空気、安全、健康、そして家族。われわれは、普段あって当たり前のものに敬意を払うことはな い。当たり前にあるものが失われた時、人は初めてそのありがたみに気づく。

はたして、家族に対するコンプレックスを持っていない人にこのメッセージが伝わるのだろうか。



▶ ぶんと院長ブログ http://blog.livedoor.jp/sophia_bone_setters/

更新中! ▶ 僕たち愉快な治療家集団(スタッフブログ) http://ameblo.jp/sophia-bone-setters/

保険診療休診 木曜、土曜午後/日曜日

電話 03-3314-1276

(祝日も 12 時半まで受付しています) HP は ソフィア整骨院

